

つめこみすぎてるお知らせ

2024年10月号

Momo-Sei

よしのももこ&よしのせい
によるソングライターズ・チーム

次のライブは11/30(土)に大阪・11斎橋キングコブラというライブハウスで行います。持ち時間たっぷりあるので、**ももこ** **せい** それぞれの曲を、新しいものも古いものもどんどん演奏します。あまりライブをたくさんやれない2人組なので、目撃しに来てください。共演はジャイアンさん率いるマンチニールブレスバンド、そしてロス・Xチャリコスの2組です。会場では、再発された1st.アルバム「umareta」のLP・CDとワイントシングルも販売予定です(リリースは11月10日)

前売り予約 → <https://tiget.net/events/351045>

※ 新しいアルバムも来年の春ごろリリースできそうです

土民生活流動カ体書簡集

虫エックス・刊

よしのももこが編んだ、ジャンル分けできない変な本。なんと1st.プレスが売れすぎて、先日増刷されました。買ってくれた方々ありがとうございます。まだの方はどこかで出会えるといいですね。第二集もいま制作中で、たぶん来年の春までにはリリースされそうです

虫エックス <https://twitter.com/niji-books>

X-レ niji-books@kougeisha.net

ジドウケシゴム

よしのももこの1st.小説

今これが、こういうかたちをとって、ここにいる。
それはいったいどういうことなんだろう？

名前を持たない寄せ集めの者たちは、移動の中を
生きている・耳を澄まして ページをめくって・
鼻歌をうたうように それをきく・時間

移動の日は天幕の解体からはじまる。わたしはザラマンウ。お尻から出した細い糸をこの天幕の骨組みにひっかけたが、ぶらぶらしてゐるんだけど、今日はたぶんわたしもここから移動しなけりゃならない。

この寄せ集めの者たちが暮らす天幕の屋根は丸くて大きき布で、骨組みにかがせたその布を六つの重石が絶妙なバランスで固定させている。やっきからその重石をどんどん外していつてゐるのはイヤレゼ、この「イヤレ」という音は「かつては細いものだった」というようなことをあつわしている。いまここにイヤレは一人しかいない。いちばん多いときには三人いたらしい、って誰かに聞いたんだけど、誰に聞いたのかはもう覚えてしまった。

よしのももこ「ジドウケシゴム」(毎月のコミック・刊) ページナリ

冊子のヨベル & Momo-Sei Web

<http://sasshinoyoberu.tamakkosan.com/>

ブログ

<http://sasshinoyoberu.hatenablog.com/>